

Study Tour in Singapore

熊本県立水俣高等学校

【概要】

スーパーグローバルハイスクール（SGH）事業の一環で、10月10日から4泊6日でシンガポールへ生徒8名で視察研修を実施しました。今回の視察では、「（1）経済発展とともに、環境維持に成功しているシンガポールを視察することで、環境と経済や社会のバランスの考え方を学ぶ。（2）複合民族社会であるシンガポールを体験することで、多様性の尊重、多面的かつ総合的なものの見方を身に付ける。（3）英語をツールとしたコミュニケーション能力の向上を図る。」を目的として、現地企業や教育機関等の訪問や環境政策の取組について学習してきました。

【行程】

10月10日（月）

○移動（福岡空港～Singapore Changi Airport）

10月11日（火）

○National University of Singapore（シンガポール国立大学）にてプレゼンテーションおよび質疑応答

○Brother&Sister プログラム

Tiong Bahru・China Town・Merlion Park

10月12日（水）

○NEWaterにて「新生水（＝家庭排水等を浄化したりサイクルウォーター）」生成の工程や国内の水事情、水質保全等について学習

○Gardens by the Bayにて環境負荷軽減のための施策の学習

○Sky Green社にて現代テクノロジーを駆使した効率的な農業システムの構築についての学習

○Orchard Roadにてアジア最先端の街を散策することで現代文化を知る

10月13日（木）

○Sungei Buloh Wetlandにて都市国家における自然保護の政策の学習

○Bollywood Veggiesにて有機農業および植物と人間の関係性の学習

○Little India・Arab Streetにて民族多様性の学習

10月14日（金）

○移動（Singapore Changi Airport～福岡空港）

【生徒感想】※一部抜粋

○限りある資源を大切にしなければならない。

○（学科の目線から）水をクリーンにする技術に興味があった。学んだことを水俣の環境に合わせて企画できるようにさらに学びたい。

○「水俣」は世界にはそれほど知られていない現状に驚いた。「水俣」をさらに学び、世界に発信する必要があると感じた。

○日本では考えられない多民族共生はお互いを認め合い暮らすということで、世界平和の第一歩だと感じた。

○今回の研修で、会話の面で反省することが多かったなので、この悔しさをバネにして英語力を向上させたい。

